

今年度も、昨年度に引き続き、中学校で行われている道徳の授業や、各学年での様子などをお知らせしていきます。子どもたちが道徳の授業で学び考えていることや、神崎中学校として取り組んでいることについて知っていただき、各家庭でも話題にしていいただければありがたいです。

○「特別な教科 道徳」とは？

本校では、『心豊かで自他を大切にすることができる生徒の育成～さまざまな「対話」を取り入れた道徳科の授業と家庭、地域とのつながりを通して～』のテーマのもと様々な活動を取り入れながら授業を行っています。教科書に載っている物語は、伸ばしていきたい項目とリンクしており、主人公の気持ちや起こった出来事について、自分が考えたことや感想を友だちと話し合いながら「考え、議論すること」を中心にしています。



○「特別な教科 道徳」ではどんな学習をするのか？

道徳の内容は、全学年大きく4つの内容（具体的には22の項目）があります。

自分自身について

自主、自立、自由と責任・節度、節制・向上心、個性の伸長・希望と勇気、克己と強い意思・心理の探求、創造

人との関わり

思いやり、感謝・礼儀・友情、信頼・相互理解、寛容

生命や自然、崇高なものについて

生命の尊さ・自然愛護・感動、畏敬の念・よりよく生きる喜び

集団や社会との関わり

遵法精神、公德心・公正、公平、社会主義・社会参画、公共の精神・勤労・家族愛、家庭生活の充実・よりよい学校生活、集団社会の充実・郷土の伝統と文化の尊重、郷土と愛する態度・我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度・国際理解、国際貢献

子どもたちは、細分化された内容項目について、毎時間考えたり、友だちと話し合ったりしながら自身の成長につなげています。これらの内容は学校だけではなく、それぞれのご家庭でも大事にされているものと思います。

○どのように「評価」をするのか？

神崎中学校では次の3つの視点で、心の成長を評価していきます。

視点	心の成長
神 道徳的な実践意欲、態度	今日学んだことを通してやってみようと思った ※道徳的な実践意欲の高まり
対 多面的・多角的な考え方	対話活動などを通して考えが深まった・広がった ※他者との交流を基にした、自己の考えの広がり
応 道徳的価値の理解	今日学んだ道徳的価値の大切さがわかった ※道徳的価値の深まり

この視点には優劣はありません。1時間の授業を通して生徒たちが考えたことを3つに分類していき、1年間積み重ねて後期の通知表に文章で評価します。

○どう？トーク day

今年度から、神崎中学校では道徳通信発行の日を「どう？トーク day」に設定します。ご家庭で日ごろの道徳科の授業でどういったことを考えたかなどをお話いただけたら幸いです。

今日の「ふれあい道徳」についてもお話いただき、二次元コードよりご回答よろしくお願いします。

